

原稿校了後の前兆変化について

八ヶ岳南麓天文台 Yatsugatake South Base Observatory 山梨県北杜市大泉町谷戸8697-1 研究室 FAX 0551-38-4254  
Astronomical Observatory: SINCE 1985 Earthquake Forecast Observation & Research: SINCE 1995

No.1778前兆続報 12/2 現在前兆継続 ⇒ 12/7±の可能性は否定

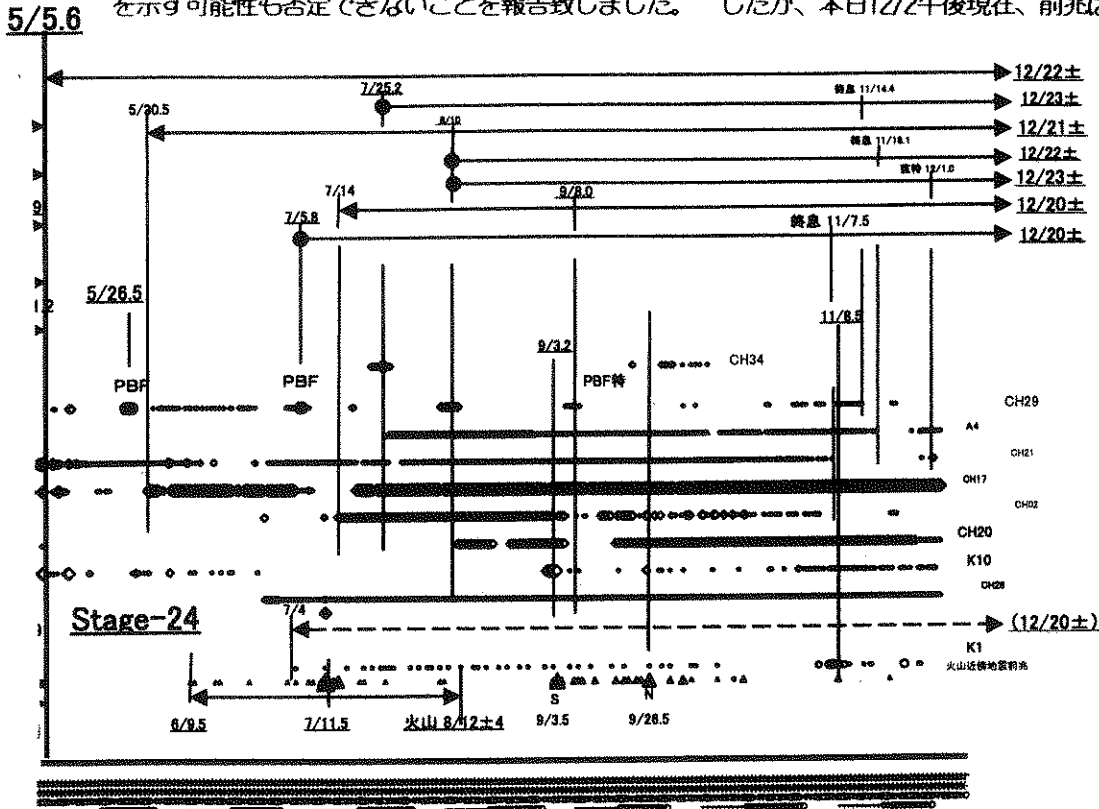
長期継続特殊前兆No.1778の現在のステージ=第24ステージの前兆動向から、11月末頃に前兆が終息した場合は、12月07日±を示す可能性も否定できないことを報告致しました。

誤差を含め12月02日まで前兆が継続した場合は、12月07日±の可能性は否定されることになると考え、観測を続けておりましたが、本日12/2午後現在、前兆は終息せず、継続しております。このことから、12月07日±の可能性は否定されることとなります。

次に考えやすい可能性時期は、以前から報告しておりました12月22日±ですが、12月23日±の方が考えやすい状況です。仮に12月23日±を示す場合には、11/8.5が最終極大であり、今後極大が出現しない場合となりますが、12月12日±頃に全前兆が終息することが計算できます。

この認識が間違いで、例えば12/7±に極大が出現する他、12/23±より後が予想される様な前兆変化等が出現する可能性も否定できません。

注意して観測を続け、検討し、続報で報告させていただきます。



2017年5月 2017年6月 2017年7月 2017年8月 2017年9月 2017年10月 2017年11月 2017年12月